

# 町長と タウンミーティング

町長と  
語ろう

▼問合せ  
企画グループ ☎079(435)0356

## テーマ「児童の健全育成」



2月8日(火) 14:00~15:20  
主任児童委員 参加者4人

Q 「こんにちはは赤ちゃん事業」は近隣市町にも好評。新米ママさんがどこにいて、どんな不安を抱えているのか分かる。「主任児童委員」という言葉を広める意味でも良かった  
A 生まれたときから関わっていたら地域につながりができ、それから先もいと思う  
Q 児童委員さんも自分の担当地域のどこに赤ちゃんがい

いるのか、知る機会が増えたと思う  
A 「こんにちはは赤ちゃん事業」に主任児童委員さんに関わっていたのはそのような目的もある。地域で生まれた赤ちゃんを地域の委員さんに認識していただき、関わっていただくことによって今後にも役立ててもらえる  
Q 小学校の運動会に幼稚園の子どもは参加するのに保育園の子どもは参加しないのはどうか。こども美術展も保育園からは出品していない。小学校に入るときのスタートラインは一緒の方がよい。校長会に保育園長も入って、交流や情報交換ができないか。小学校入学時に、幼稚園との連携はあるが保育園との連携も必要  
A 国は保育園と幼稚園を一緒にという流れにはなっていない。保育園の子どもにつ

いても交流が可能ではないか。保育園の園長会の議題にあげていただき交流や経験の場を作るように担当グループに話をする  
Q 障がいのある子どもの巡回相談が幼稚園も保育園もある  
A 子どもの対応の仕方など保育園でも支援を進めようと新たに事業を始めている  
Q 保護者の理解がないと、子どもの障がいについて小学校に報告できない。障がいはないが小学校生活で支障の恐れのある子の情報も伝えにくい  
A 専門の方が保育園を巡回し子どもの様子を見て保育士の指導や親のかかり方など支援していく。特別支援学校の生活発表会を見せていただいたが、特別支援学校の教育を受け、子どもたちがしっかり育っているように思った。親の意見も大事だが、子どもに合った教育をしていただけるところに行く方がいい場合もあるのでは  
Q 生活するには特別支援学校のほうが良いが、卒業した後の受け入れが難しいのでは  
A 今はいろんなところに受

け入れてもらって体験をしていける。特別支援学校のスローガンの一つは「働ける大人になろう」  
Q 学習障害や軽い障がいであれば親は認めたくない気持ちがある。義務教育の場でも気がかりな子が増えてきている。学校が知ったうえで受け入れるのとも情報がないのとではかなり違う。その連携が幼稚園はあるけど保育園は少ないかもしれない  
A 現状を一度確認する。情報は連携を取るためにも必要だと思つ  
Q カウンセラーの配置は  
A 教育予算は年々増えてきている。各学校に教科専門指導教諭やスクールアシスタントをおき、介助員、施設整備なども含めて、児童に対していろいろなフォローをしている  
Q 中学校給食だが、男女などで食べる量が違う。足りない生徒もいるのでは  
A 食任方式だと量の加減ができるが、足りない生徒への対応は協議していく  
Q 食べる時間がないと言っていた子もいる  
A クラスによって差がある。

に若い指導者もおられることはいいことだと思う  
クラブ 子どもたちには仲間やコーチなど、人との出会いを大切にしてほしい。そして、将来は指導者になってほしい  
町長 サッカーの技術だけでなく、いろんなことを学ぶことができる場だと思う  
クラブ 応援などで費用もかかるが、教えるというより楽しませてもらう  
町長 広く活躍される子どもが増えていく  
クラブ 少子化もありスポーツをしない子どももいるのでクラブに入る子どもが減っている  
町長 子どもたちの生活が変わってきている。学童保育に入る子どもたちは増えている  
クラブ 子どもたちがスポーツをすることができると環境を整えたい。クラブで感じたことは、指導者同士のつながりが強いこと。また、スポーツを通していろんな場所での出会いやかかわりが人を成長させる  
町長 親も社会的にかかわりが

増え、親子一緒に成長できる。指導者がいなくて素材が磨かれず埋もれてしまうのは残念なことなので、がんばっていただきたい  
クラブ 2つの中学校のクラブを一緒に活動できないかと提案したが、責任問題もあり難しいとのこと。スポーツは、熱心な先生がおられる方が上達する  
町長 播磨町ならどちらでも通える範囲だし、校区の選択性も考えられる。ただ、今のところは難しいかもしれない  
クラブ スポーツを続けたい気持ちを持たせること、またそういう環境をつくってあげることが指導者の役目。スポーツ指導が得意な先生は、どんな地域に出て指導にかかわってほしい  
町長 学校のクラブを地域の人が支援していくシステムが求められている。活動を広げていくことが大切。阿閉漁港の埋立地を活用できないかという話もある  
クラブ グラウンドゴルフや小学生のサッカーならフェンスなしでもできるが、あの広さでは中学生はできない。交通公園を改修したら健康のた

めに活かせるのではと思つ。  
町長 いろいろなアイデアを寄せてもらえば、町として検討もできる。少ない投資で今の時代にあったものを整備できたらいい。播磨町のいいところは歩いて行ける範囲で自然に接することができるところ。南の地域でもスポーツしながら海などの自然に親しめるようにできればよいと思つている  
クラブ 土山駅周辺を明るくしてほしい。モニメントも暗いように感じる  
町長 播磨町は若い人が楽しめる場所は少ないが、高齢者には住みやすいと思う。病院が完成すれば周辺にもいろいろなものができると思つ。駅の北側も連動して変わっていくことを期待している  
クラブ であいの道で健康的な活動をする人が多い。町全体がそういうふうになれば明るくなる  
町長 都会などとは違う魅力が播磨町にある。今の環境を壊してまでレジャー施設を誘致するのはどうかと思つている。そのような施設は静かな住環境には歓迎されない。各世代で求めるものは違うと思

うが、播磨町は帰ってきてホッとしてもらえるような町であるべきなのかもしれない  
クラブ 私商業施設は必要なのではと思つている。播磨町は自然環境や健康が似合う  
町長 病院がオープンすれば周囲のまちなみも変化して明るくなると思う。公共的なものを行政が整えて、その周りの活性化は民間の力  
クラブ 播磨町は住みやすいと思う。大中遺跡もあるし、博物館も入館者が多い  
町長 学校の耐震化なども完了し、教育面や子育て支援も充実してきている。また、浜幹線事業が完成すれば南側の生活環境もさらに整っていく。これからも、この町ですばらしい選手を育てていきたい。期待しています

## テーマ「クラブの活動と青少年の健全育成」

2月15日(火) 19:00~20:15  
播磨サッカークラブ 参加者4人



クラブ 小さい子どもにはサッカーの楽しさを教え、高学年には技術面などを指導する  
町長 ふるさと賞を受賞された方が所属していたということで、改めて播磨町のサッカークラブの活動状況を知る機会を得た  
クラブ 野球やバレーは小学校単位にあるが、サッカーは南小学校のみ  
町長 3月号の町広報紙で、コラムにふるさと賞のことを書かせていただいた。クラブ

に若い指導者もおられることはいいことだと思う  
クラブ 子どもたちには仲間やコーチなど、人との出会いを大切にしてほしい。そして、将来は指導者になってほしい  
町長 サッカーの技術だけでなく、いろんなことを学ぶことができる場だと思う  
クラブ 応援などで費用もかかるが、教えるというより楽しませてもらう  
町長 広く活躍される子どもが増えていく  
クラブ 少子化もありスポーツをしない子どももいるのでクラブに入る子どもが減っている  
町長 子どもたちの生活が変わってきている。学童保育に入る子どもたちは増えている  
クラブ 子どもたちがスポーツをすることができると環境を整えたい。クラブで感じたことは、指導者同士のつながりが強いこと。また、スポーツを通していろんな場所での出会いやかかわりが人を成長させる  
町長 親も社会的にかかわりが

増え、親子一緒に成長できる。指導者がいなくて素材が磨かれず埋もれてしまうのは残念なことなので、がんばっていただきたい  
クラブ 2つの中学校のクラブを一緒に活動できないかと提案したが、責任問題もあり難しいとのこと。スポーツは、熱心な先生がおられる方が上達する  
町長 播磨町ならどちらでも通える範囲だし、校区の選択性も考えられる。ただ、今のところは難しいかもしれない  
クラブ スポーツを続けたい気持ちを持たせること、またそういう環境をつくってあげることが指導者の役目。スポーツ指導が得意な先生は、どんな地域に出て指導にかかわってほしい  
町長 学校のクラブを地域の人が支援していくシステムが求められている。活動を広げていくことが大切。阿閉漁港の埋立地を活用できないかという話もある  
クラブ グラウンドゴルフや小学生のサッカーならフェンスなしでもできるが、あの広さでは中学生はできない。交通公園を改修したら健康のた

めに活かせるのではと思つ。  
町長 いろいろなアイデアを寄せてもらえば、町として検討もできる。少ない投資で今の時代にあったものを整備できたらいい。播磨町のいいところは歩いて行ける範囲で自然に接することができるところ。南の地域でもスポーツしながら海などの自然に親しめるようにできればよいと思つている  
クラブ 土山駅周辺を明るくしてほしい。モニメントも暗いように感じる  
町長 播磨町は若い人が楽しめる場所は少ないが、高齢者には住みやすいと思う。病院が完成すれば周辺にもいろいろなものができると思つ。駅の北側も連動して変わっていくことを期待している  
クラブ であいの道で健康的な活動をする人が多い。町全体がそういうふうになれば明るくなる  
町長 都会などとは違う魅力が播磨町にある。今の環境を壊してまでレジャー施設を誘致するのはどうかと思つている。そのような施設は静かな住環境には歓迎されない。各世代で求めるものは違うと思

うが、播磨町は帰ってきてホッとしてもらえるような町であるべきなのかもしれない  
クラブ 私商業施設は必要なのではと思つている。播磨町は自然環境や健康が似合う  
町長 病院がオープンすれば周囲のまちなみも変化して明るくなると思う。公共的なものを行政が整えて、その周りの活性化は民間の力  
クラブ 播磨町は住みやすいと思う。大中遺跡もあるし、博物館も入館者が多い  
町長 学校の耐震化なども完了し、教育面や子育て支援も充実してきている。また、浜幹線事業が完成すれば南側の生活環境もさらに整っていく。これからも、この町ですばらしい選手を育てていきたい。期待しています

情報わいわい

情報のページ

催し&施設ガイド

保健のページ

教育のページ

各種相談

## “ライトアップ作戦” 協賛企業を紹介します



加古川市・播磨町・稲美町の企業で構成される「加古川地区企業防犯協会」が犯罪抑制効果をねらい、平成9年度から取り組んでいる“ライトアップ作戦”（防犯灯設置運動）への協賛企業を紹介します。播磨町では、今年度までの14年間で協賛金として合計456万円の寄付をいただき、197灯の防犯灯を設置しました。ありがとうございました。

### “ライトアップ作戦” 協賛企業（平成22年度 播磨町分）

(株)東播自動車教習所	(株)タイホーコーザイ 播磨工場	(株)ノザワ 播州工場
住友精化(株) 別府工場	(株)リョーサン	兵神機械工業(株)
川崎重工業(株) 播磨工場	(株)神鋼環境ソリューション 播磨製作所	田岡化学工業(株) 播磨工場
ダイワボウポリテック(株) 播磨工場	星光PMC(株) 播磨工場	住友金属鉱山(株) 播磨事業所
東亜外業(株) 東播工場	(株)神戸製鋼所 播磨工場	木下運送(株)
(株)きしろ 播磨工場	(株)神鋼エンジニアリング& メンテナンス 播磨事務所	セイカテクノサービス(株)
日本山村硝子(株) 播磨工場		日新信用金庫 本荘支店
		但陽信用金庫 本荘支店

## 平成23年度 介護保険料のお知らせ

特別徴収（年金から天引き）対象の方へ

▼問合せ 保険年金グループ介護保険チーム  
☎079(435)25802

第1号被保険者（65歳以上の方）の保険料は、市町村民税の課税区分（課税・非課税）および前年の合計所得金額などに基づき決定するため、これが確定する6月以降でなければ決まりません。

このため、平成22年度以前から継続して特別徴収により納付されている方の、平成23年4月、6月及び8月の保険料は、基本的に平成23年2月

に年金から徴収しました保険料額と同じ額を「保険料仮徴収額」として徴収させていただきます。

なお、平成23年度の介護保険料額決定通知は、6月中旬に送付します。

また、仮徴収額の通知は、省略させていただきますのでご了承ください。

### 特別徴収（年金天引き）の方法

平成23年 4月	6月	8月	10月	12月	平成24年 2月
仮徴収			本徴収		

●仮徴収（4月・6月・8月の支払い分）  
基本的に前年度最後の支払い月（2月支払い分）と同じ金額が仮徴収として、年金から天引きされます。

●本徴収（10月・12月・平成24年2月の支払い分）  
今年度分の保険料額の確定を受けて、仮徴収額との調整が行われます。「確定した保険料の年額から仮徴収合計額を差し引いた額」を3回（10月・12月・2月）に分けて徴収されます。

## 年金 平成23年度の国民年金保険料月額と 有利な前納割引制度

23年度の保険料は 月額1万5020円

国民年金からは、老齢基礎年金のほか、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されます。また、納めた保険料は全額が社会保険料控除の対象となります。

国民年金の保険料は毎年度改定されますが、平成23年度は前年度より80円引き下げられた月額1万5020円となります。毎月の保険料は、日本年金機構から毎年4月の下旬に送られてくる1年分の納付書によって翌月の末日までに納めます。なお、保険料は2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。

納付の窓口は、金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアとなっています。また、ほとんどの金融機関で口座振替もできます。

有利な前納割引制度  
保険料は、1年または6ヵ月など、定められた月数分について、前納すると割引になります。

例えば、平成23年度の1年分の保険料は総額18万0240円ですが、1年分を現金で前納すると17万7040円で、年間3200円（約1.8%）の割引になります。

これを口座振替によって前納すると17万6460円で、さらに有利な年間37800円（約21%）の割引になります。また、平成23年度の6ヵ月分の保険料は総額9万120円ですが、6ヵ月分を現金で前納すると8万9390円で、730円（約0.8%）の割引に、6ヵ月分を口座振替によって前納すると8万9100円で、1020円（約1.1%）の割引になります。

一方、月々の保険料を「口座振替の早割」で1ヵ月早めて納付すると、年間600円（月額50円）の割引になります。

なお、平成23年度の一部納付（一部免除）の保険料月額は、4分の3納付で1万1270円、半額納付で7510円、4分の1納付で3760円となっていますが、この一部納付についても前納制度が設けられています。

### 口座振替の申し込み

口座振替の申し込みは、金融機関、年金事務所及び保険年金グループで可能です。手続きの際には、年金手帳または納付書、及び通帳・通帳印をご持参ください。（すでに口座振替されている方は、引き落とし方法を変更する場合を除いて再度の申し込みの必要はありません）

### ▼問合せ

保険年金グループ  
☎079(435)2581  
加古川年金事務所  
☎079(427)4743  
日本年金機構のホームページ  
<http://www.nenkin.go.jp/>

## 国民健康保険こんなときは届出を

▶問合せ 保険年金グループ ☎079(435)2581

職場の医療保険（健康保険や共済組合、船員保険など）や後期高齢者医療に加入している人、生活保護を受けている人以外は、すべて国民健康保険に加入しなければなりません。

次のようなときは、14日以内に届け出てください。

こんなとき	届出に必要なもの
転入してきたとき	印鑑、転出証明書
ほかの健康保険をやめたとき（退職したときや健康保険の扶養からはずれたとき）	印鑑、健康保険の資格喪失証明書（各事業所で証明を受けてください）
生活保護を受けなくなったとき	印鑑、保護廃止決定通知書
子どもが生まれたとき（出産育児一時金の申請）	印鑑、国保証、世帯主名義の預金通帳
ほかの健康保険に加入したとき	印鑑、国保証、健康保険証か健康保険の資格取得証明書
生活保護を受けることになったとき	印鑑、国保証、保護開始決定通知書
死亡したとき（葬祭費の申請）	印鑑、国保証、喪主並びに葬儀が確認できる書類（会葬御礼はがきや葬儀会館の領収書）、喪主名義の預金通帳

### 退職者医療制度に該当するとき

印鑑、国保証、年金証書

#### ※退職者医療制度に該当すると…

厚生年金や共済組合などの老齢（退職）年金を受けており、年金加入期間が通算20年以上か40歳以降に10年以上ある人で65歳未満の方は、届け出により65歳の誕生月まで退職被保険者証が交付されます。

退職者医療制度では、本人の自己負担と保険料のほか、職場の健康保険などからの拠出金が財源となっています。退職者医療制度の対象となっているにもかかわらず届け出がされないと、拠出金が負担する医療費分まで国保が負担することになります。皆さんの負担軽減が図られることにもなりますので、対象となったら必ず届け出をお願いします。

※国保証（国民健康保険被保険者証）を交付している世帯の方は国保証を持参してください。